

目次

概要	2
予算特別委員会	3~5
代表・一般質問	6~11
委員会の活動記録	12・13
審議結果、意見書、 請願	14・15
4年間のあゆみ、 お知らせ	16

No.237

2023年(令和5年)4月11日

令和5年 第1回定例会

令和5年2月13日~3月10日

みなと 区議会だより

令和5年度予算総額2,122億2,992万円を可決



港区議会

〒105-8511 港区芝公園1-5-25

電話 03-3578-2920 FAX 03-3578-2932

○ホームページ

<https://www.gikai.city.minato.tokyo.jp/>

○フェイスブック

<https://www.facebook.com/minatokugikai/>



●今月の写真●

作品名「お台場の春」

表紙をあなたの写真で飾りませんか？

【写真のテーマ】私が好きな港区の風景
(発行月(4・8・11月)の季節にあった風景)

詳しい応募方法は、お問い合わせください。

問い合わせ

区議会事務局議会広報担当 電話 03-3578-2920

会議日程

令和5年第1回定例会

◇ 2月13日… 議会運営委員会・本会議 会期決定 諸報告 区長所信表明	20日… 総務・建設常任委員会 請願等の審査	9日… 議会運営委員会・本会議 追加議案付託
14日… 本会議 代表・一般質問4名	2月22日、24日、27日、28日、 3月1日～3日、6日 … 予算特別委員会 予算4案の審査	4常任・5特別委員会 議案等の審査 委員長報告・中間報告
15日… 議会運営委員会・本会議 代表・一般質問8名 議案等付託 予算特別委員会の設置	7日… 議会運営委員会・本会議 追加議案付託 保健福祉常任委員会 議案等の審査	10日… 議会運営委員会・本会議 議案等の議決
16日… 4常任委員会 議案等の審査	8日… 予算特別委員会 修正案3案・予算4案の審査	
17日… 建設・区民文教常任委員会 議案等の審査		



定例会の概要

令和5年第1回定例会は、2月13日から3月10日までの26日間にわたって開会されました。

初日に区長から所信表明がされた後、12名の議員から区長、教育長及び議長に対して、代表・一般質問が行われました。

区長から提出された案件は、審議した結果、条例制定・条例改正・補正予算など27件を原案どおり可決・承認し、予算4案を可決しました。

そのほか、追加提出された人事案件は、教育委員会委員の任命に同意し、人権擁護委員候補者の推薦について2件を可決しました。

皆さんから提出された請願は、1件を採択し、17件を

継続審査としました。

議員提出による案件は、意見書1件及び港区議会議員の議員報酬等の特例に関する条例の一部を改正する条例を可決しました。



予算特別委員会の概要

2月15日の本会議において、全議員34名で構成する「令和5年度予算特別委員会」（黒崎ゆういち委員長、榎本あゆみ副委員長、丸山たかのり副委員長）を設置し、2月22日から3月8日まで審査が行われました。

委員会開会に当たっては、新型コロナウイルス感染症の感染防止に、より一層努めるため、委員会室よりも広い議場で開会しました。

この中で、一般会計予算、国民健康保険事業会計予算、介護保険会計予算の3案に対し、共産党議員団の風見委員ほか2名から修正案（一般会計歳入歳出＝37億1,294万1千円増、国民健康保険事業会計歳入＝国民健康保険料6億9,752万6千円減・繰入金6億9,752万6千円増、介護保険会計歳入＝介護保険料6億5,400万円減・繰入金6億5,400万円増）が提出されました。

3月8日の予算特別委員会最終日において、各会派が修正案及び予算原案に対して態度表明を行い、引き続き採決しました。採決した結果、修正案は賛成少数で否決され、原案は賛成多数で可決されました。

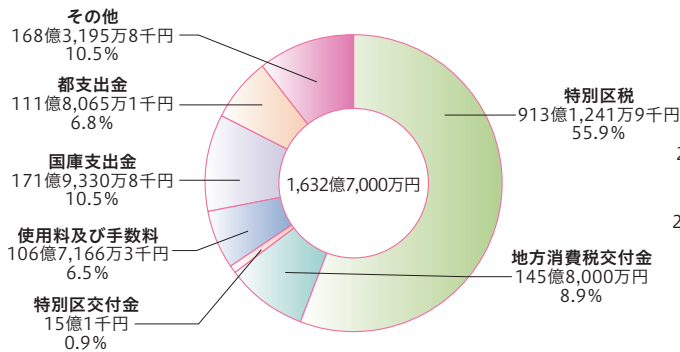
その後、3月10日の本会議において、予算4案がそれぞれ賛成多数で原案のとおり可決されました。



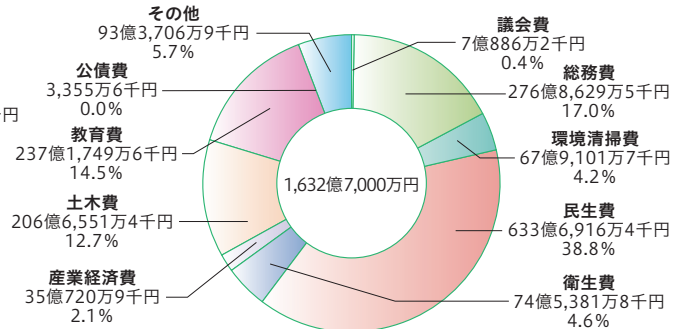
令和5年度各会計予算の概要

会計別	予算額	対前年度当初予算増減率
一般会計	1,632億7,000万円	2.5%
国民健康保険事業会計	244億1,198万5千円	2.5%
後期高齢者医療会計	64億6,703万9千円	4.9%
介護保険会計	180億8,089万6千円	4.5%
合計	2,122億2,992万円	2.7%

一般会計 歳入 予算額



一般会計 歳出 目的別予算額



令和5年度予算に対する 各会派の態度表明

- ◆◆ 自民党議員団 ◆◆

港区ならではの施策を将来にわたり安定的に推進し、自民党議員団からの質問、要請等が積極的に反映されることを前提とし、予算原案4案に賛成。修正案に反対。
- ◆◆ みなと政策会議 ◆◆

物価高・電気代高騰など消費者物価指数が上昇し、区民が影響を受けている。影響を少しでも緩和するために来年度も一層の支援を要望し、予算4案は賛成。修正案は反対。
- ◆◆ 公明党議員団 ◆◆

区の進む方向を示す積極的予算編成であり、我が会派としての意見、質問、要望、そして提案が十分反映されるよう要望し、令和5年度予算原案4案については、いずれも賛成。修正3案は反対。
- ◆◆ 共産党議員団 ◆◆

給食の無償化など、子育て施策を「国がやるべき」と実施せず、基金を約2千億円も貯めこんでいる。国保料は上がる一方、市街地再開発に約28億円もの税金を投入する予算4案に反対する。
- ◆◆ 都民ファーストの会 ◆◆

修正案3案は反対。切れ目のない子育て政策の充実に向け、これまでに行った質問、要望等が積極的に反映されることを期待し予算原案4案には賛成。
- ◆◆ 街づくりミナト ◆◆

修正案は再開発事業等への相違から反対する。原案はアフターコロナに向けて、街と人に活力を取り戻す予算である。区民の声を踏まえ、区民が区に愛着と誇りを持てる区政運営に期待し賛成する。
- ◆◆ 虚偽報道に負けない会 ◆◆

区政の諸課題に積極的に取り組む編成姿勢を評価して原案4案に賛成。民業圧迫にならない産業振興施策を求める。修正案は75歳以上医療費負担ゼロを謳う等、その編成理念に賛同しかねるため反対。
- ◆◆ 日本維新の会 ◆◆

予算原案4案に賛成する。修正案3案については、給食費無償化など賛成する部分はあるが、財源を基金の取り崩しに求める点など賛同できないため反対する。

※スマイル党につきましては、欠席のため態度表明ができませんでした。

予算特別委員会

～各会派の質問・要望事項～



※質問・要望事項は要約して掲載
しています。詳しくは、左の二次
元コードを読み取り「動画配信」
をご覧ください。

※「国民健康保険事業会計」の表記は「国保会計」、「後期高齢者医療会計」の表記は「高齢者医療会計」、「介護保険会計」の表記は「介護会計」で統一しています。

自民党議員団

- 歳入** ◆都区財政調整
- 議会費** ◆本会議へのオンライン参加◆Wi-Fi環境の整備
- 総務費** ◆計画策定事業◆文化芸術ホール指定管理者選定◆国公有地活用検討◆通信環境◆コロナ後の区の広報◆防災対策◆港区名誉区民◆災害時受援計画◆ウクライナ避難民支援◆コンプライアンス◆帰宅困難者対策◆全国連携推進◆ふるさと納税◆エレベーター閉じ込め時の連絡手段◆消防団訓練場所の確保◆新たな港区の防災◆共同住宅防災ガイド◆港区連合町会
- 環境清掃費** ◆不法投棄への対応◆みなとタバコルール啓発◆港区創エネエネルギー・省エネルギー機器等助成制度◆資源・ごみ収集◆環境教育・食育・観光の関連性◆羽田新飛行経路
- 民生費** ◆福祉総合窓口◆保育園の入園申込◆一時預かり◆港区産前産後家事・育児支援事業◆医療的ケア児の利用可能なショートステイ事業◆保育園の運営◆子ども家庭支援部の組織改正◆子ども家庭支援センターの充実◆神応ほっとプラザ◆養育家庭の支援◆子育て関連施設の管理運営における連携◆生活福祉資金借入家庭への支援◆合計特殊出生率向上に向けた取組◆子育て支援◆人前結婚式
- 衛生費** ◆産後母子ケア事業◆予防接種◆狂犬病予防集注注射◆診療所等オンライン資格確認システム導入支援◆みなと地域感染制御協議会◆食育推進◆感染症対策◆産前・産後のメンタルケア◆带状疱疹ワクチン

- 産業経済費** ◆商品券発行支援事業◆商店街PR動画コンテンツ◆消費喚起◆区内飲食店からの相談◆デザインマンホール◆アフターコロナの観光施策◆中小企業支援◆観光振興支援◆アフターコロナの区内経済活性化
- 土木費** ◆駐車場附置義務◆港区が求める開発◆公衆便所に関するアンケート実施◆私道の夜間照明の改善◆スマートバス停◆きれいな公衆便所◆港区防災街づくり整備指針改定◆六本木三丁目地区公衆便所等整備◆高樹町交差点のバリアフリー化◆交通安全モニュメント◆五之橋の架け替え◆古川の清流化◆旧神応小学校地域の安全対策◆白金・白金台地域の新規交通手段の導入◆白金高輪駅周辺の再開発事業等による駅への影響◆白金高輪駅の出入口新設◆(仮称)都立新国際高校の新築工事◆新橋駅周辺の街づくり◆安全な街づくり
- 教育費** ◆学校施設開放◆スポーツ環境整備の推進状況と課題認識◆東京海洋大学品川キャンパス再整備◆不登校児童・生徒の支援◆自然体験教育◆ICT導入後の校内の時間外勤務◆港区マイスクールPRコンペティション◆児童・生徒に寄り添った支援を行うための教育委員会対応◆タブレット端末の不適切利用◆検定受検料の補助◆交通安全教育◆スポーツをする場所◆エシカル教育推進◆御田小学校仮校舎整備◆公立校の他県姉妹校との連携
- 国保会計** ◆港区特有の構造的な特徴
- 高齢者医療会計** ◆高齢者の保険事業と介護予防

みなと政策会議

- 歳入** ◆軽自動車税◆基金
- 議会費** ◆議会報告会の開催方法に工夫を
- 総務費** ◆子育て施設のプロポーザル契約改善◆ソーシャルインパクトボンドの導入◆子どものアイデアをまちに生かす仕組み◆「隣人祭り」の導入◆三田四、五丁目住民の防災訓練参加◆町会とマンションとの関わり方◆リーブラの安定運営◆防災士支援◆ご当地ナンバー導入◆ペット同室避難実現に向け民間事業者と連携
- 環境清掃費** ◆不法投棄◆餌やり◆コンポストの収集事業実施◆アーバンファームの導入◆羽田空港新ルート固定化回避に向けた取組◆白金高輪駅前の指定喫煙場所の改善◆環境教育
- 民生費** ◆元麻布保育園の療育体制◆短期入所事業の改善◆病児保育の拡充◆子どもたちの放課後の充実化を

- ◆保育園入園情報の充実化◆ラジオ体操の団体支援◆高齢者居住支援◆結婚応援◆子どもアドボカシー◆多子家族支援◆介護現場で働く人の支援◆成年後見制度
- 衛生費** ◆産後ケア拡充◆医療ビッグデータの積極的活用◆デジタル活用で子ども・若者自殺対策◆グリーンケア
- 産業経済費** ◆ファンド活用で中小企業支援◆創業再チャレンジ支援事業◆ワーク・ライフ・バランス支援事業◆プレミアム付き商品券の利用状況◆産業振興センターの改善状況は
- 土木費** ◆神宮外苑再開発の説明会開催◆区立公園の柔軟な運用◆地域貢献する若者に向けた家賃補助制度創設◆白金高輪駅改札口の増設◆児童遊園へのサイクルポートの設置の可能性◆きれいで利用しやすい公衆トイレ◆高輪築堤と公園や道路の関係◆ウォークアブルな街づ

くり◆区立公園以外でのドッグラン整備

教育費 ◆不登校◆学校図書館◆銀杏並木の名勝指定を◆教員の休憩時間の確保を◆学校内のICT機器の更新は◆指定文化財◆国際人育成事業◆給食の地域商店会とのコラボメニュー

総括質問 ◆ふるさと納税◆基本計画に区民の声を◆少子化対策◆一時預かり拡大を◆ひとり親支援拡大を◆生活困窮

公明党議員団

歳入 ◆都区財政調整の児童相談所の財源配分

総務費 ◆防災対策◆港区平和青年団の参加等◆文化芸術活動◆港区の子ども向け情報発信◆町会会館・区民協働スペースの利用と充実◆高輪コミュニティーぷらざ5階の活用◆若者の投票立会人起用

環境清掃費 ◆保護樹木・樹林等の助成

民生費 ◆保育園入所申請のDX化◆介護施設へのロボット導入◆送迎バス等安全対策支援事業◆医療的ケア児への支援◆超短時間就労の庁内への展開◆高齢者民間賃貸住宅入居支援◆高齢者単身世帯への支援◆区民ボランティアの確保

衛生費 ◆AED設置拡大事業◆若者世代への歯科健診の勸奨◆がん患者へのアピアランスケア支援

共産党議員団

総務費 ◆感震ブレーカーを無料配布すること◆暮らしのガイドをいきいきプラザに設置すること

環境清掃費 ◆アスベスト対策に人員補充を

民生費 ◆保育園給食費をゼロに◆医療的ケア児の支援、相談窓口体制を◆無料入浴券を増やすこと

衛生費 ◆ホテルのフロント設置の義務化を

産業経済費 ◆インボイス相談窓口の時間拡大を

土木費 ◆飯倉公園の駐輪場整備を止めること◆神宮外苑

都民ファーストの会

民生費 ◆一時保育◆成人式で飲食を提供すること

産業経済費 ◆中小企業への支援

土木費 ◆飯倉公園の駐輪場

街づくりミナト

総務費 ◆防災キャンプの展開

民生費 ◆屋内遊び場への大型遊具整備

土木費 ◆公園等の景観に配慮した整備

虚偽報道に負けない会

議会費 ◆区議会公式SNSで私に関する誹謗中傷が投稿されたが、私が訴訟提起し、先方が虚偽を認め、私に損害金を支払った件◆予算裏付けのない無責任な提言や真っ向意見が対立する議員とは、白黒つけるためにも議員同士討論する場を設けて欲しい。議員の実力も判明する

している子育て世帯支援を◆学校給食無償化を◆給付型奨学金引き上げを◆不登校対策◆緊急ヘルパー制度構築を◆ひとり暮らし高齢者支援を◆NPO法人支援を◆区有施設の連携を◆公契約条例策定を◆譲渡会に区有施設の提供を◆ドッグラン整備を◆米軍ヘリポート基地撤去要請◆羽田空港新ルート◆神宮外苑再開発◆(仮称) 飯倉公園自転車駐車場整備の見直しを

産業経済費 ◆港区内共通商品券特設サイト

土木費 ◆ちいばすの利便性向上◆赤坂地区の放置自転車対策◆マンション長寿化促進税制◆若者や子育てファミリー世帯への住宅支援

教育費 ◆区立中学の部活動指導員配置◆教員の産休・育児での代替教員確保◆子どもの文化芸術体験の取組◆大学生への奨学金◆デフリンピック開催に向けた区の取組及び支援◆赤坂小多目的スペース

総括質問 ◆備蓄物資の管理と災害時における物資輸送◆特殊詐欺の防犯対策強化◆区職員の庁有自転車の安全対策◆羽田新航路◆流産・死産後の子育て支援◆認可外保育施設への対応◆神宮外苑再開発◆区立幼稚園の魅力向上

再開発の抜本的な見直し、説明会の開催を

教育費 ◆学校給食費を無料に◆107部活を一企業に委託後の検証を◆病休代替の十分な補充を

国保会計 ◆子どもの均等割をなくすこと

介護会計 ◆特養で医療ケアに対応できる体制を

総括質問 ◆区の正規職員を増やすこと◆STOP! 羽田低空飛行◆福祉総合窓口の改善を◆保育士配置基準の改善◆入学祝金の支給を

教育費 ◆登下校の安全見守りシステム

総括質問 ◆保育士待遇改善◆ふるさと納税制度

総括質問 ◆みなと芸術センター◆買物弱者◆不登校児童の居場所◆学級の安定と35人学級

日本維新の会

総括質問 ◆赤坂米軍ヘリポート基地の撤去要請行動において、議会の少数意見が反映されていないこと◆離島の緊急搬送で年間120回近く利用され、多くの命を救っている夜間の離発着機能を持つ米軍ヘリポートは、不必要だと区長は考えているのか

代表・一般質問

2月14・15日

※代表・一般質問は要約して掲載しています。詳しくは、右の二次元コードを読み取り「動画配信」をご覧ください。



もが適切にAEDを利用できる環境を整備する。



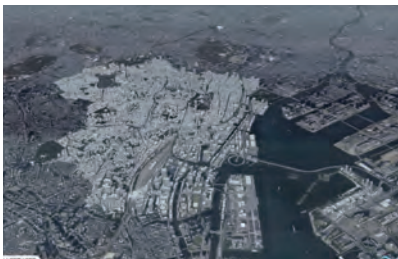
自民党議員団

区政について

- Q.** 今後の人口や税収予測を踏まえた目指すべき区の姿について
- A.** 区の人口はコロナ禍で一時減少したが、再び増加傾向に転じ、今後も継続する見通し。人口増加に伴う新たな行政需要に対応し、安全安心で住みやすく、地域に愛着と誇りを持てるまちを目指す。
- Q.** 将来を見据えた財政運営について
- A.** 先駆的な施策に取り組み、国や東京都の補助金の確保や基金の計画的な積立と効果的な活用など、様々な手法で財源を確保し、質の高い行政サービスを提供する責務を果たす。

防災について

- Q.** 令和5年度予算における防災対策について
- A.** ハザード情報の立体映像化、帰宅困難の実動訓練、消防団や地域防災協議会への支援、旧耐震基準の住宅や、がけ・擁壁改修工事費用助成の拡充をする。



国土交通省 3D 都市モデル PLATEAU より

アフターコロナにおける 区内経済の活性化について

- Q.** 商店街振興について
- A.** プレミアム付き区内共通商品券、イベント実施、キャッシュレス化

支援を継続し、新たに商店街の魅力を発信する動画コンテンツを実施する。

Q. 産業振興の取組について

- A.** 連携の輪を大企業や他自治体、大使館等に広げ、ビジネスマッチング会や事業コンテンツ等の新たな取組で、先駆的なビジネス創出を支援していく。

デジタル化について

Q. 区民の快適な暮らしのためのデジタル化推進について

- A.** 1つのページから、情報の閲覧から申請手続まで必要なサービスを受けられる、区が提供する幅広いサービスを誰もが便利に利用できるシステムを段階的に構築する。

Q. AI等先端技術を活用した行政運営について

- A.** 令和5年度は、肺がん検診の胸部エックス線検査での画像分析等にAIを活用する。先端技術により、区民が利便性を実感できる行政運営を実現する。

感染症対策について

Q. 医療体制の強化について

- A.** 新たな感染症発生への備えを進めるため、みなと地域感染制御協議会を設立した。連携で感染症対応力を向上させ、区民が安心できる医療体制を整備する。

AEDについて

Q. 設置拡大と活用支援について

- A.** 24時間誰でも使用できるAED設置場所についての意見を町会・自治会から聴き、令和5年度は80か所に設置する。事業者にも自主的な設置を要請する。動画等の独自教材や講習会等で、緊急時に誰

福祉総合窓口について

Q. 課題への対応について

- A.** 全庁体制で抜本的な改善策を検討している。区民サービスを担う職員が安心して意欲的に職務に就き、窓口機能を十分果たせるよう、令和4年度中を目途に早期の改善を目指す。

産後母子について

Q. 健康支援について

- A.** 令和5年度は新たに産後ケア事業、外来型及び訪問型の乳房ケア事業を開始する。合計12回利用可能とし、みなと母子手帳アプリで予約できるなど、利用しやすい仕組みとする。



子ども施策について

Q. 組織改正について

- A.** あらゆる角度からこれまで以上に取り組む。年齢で途切れることのない、悩みや困難を抱える若者への居場所づくり、質の高い子育て支援を強力に推進する。

Q. 合計特殊出生率向上に向けた取組について

- A.** 出産費用助成金の区独自の上限引き上げ等、30の子育て支援策を新たに実施し、安心して希望する人数の子どもを産み育てられる環境整備を積極的に進める。

港区低炭素まちづくり計画について

Q. 駐車場地域ルールについて

- A. まちづくりの動向や駐車場を取り巻く状況等を注視し、地域ルールを適用する駐車機能集約区域の拡大等について検討していく。

環境について

Q. 清潔できれいなまちの実現について

- A. 安全安心で快適な生活環境を確保するため、強い思いを持って民有地の不法投棄対策を実施する。区内全域に広く、まちの隅々にまで取組を徹底していく。



港区創エネルギー・省エネルギー機器等助成制度について

Q. 本助成事業の実績について

- A. 拡充後約4か月の申請実績は、拡充前と比較して各メニューで約2倍から3倍の増加。CO2削減効果は既に令和3年度1年分を上回る、一般家庭230世帯1年分相当の排出量削減が見込まれている。

Q. 集合住宅に向けた周知と助成メニューの拡充について

- A. マンション省エネガイドブックを刷新し、広く周知・啓発する。新たに開発される機器やCO2削減効果が高い機器を追加するなど、積極的に拡充を検討していく。

区内国公有地について

Q. 活用について

- A. 施設整備に適した広さの土地が少なく、土地価格が高額になる課題がある。積極的に情報収集を行い、行政課題の解決を進める。

Q. 東京海洋大学品川キャンパス再整備について

- A. 地域の課題やニーズを適切に把握するとともに、本再整備事業の経過を注視していく。



学校教育について

Q. 規範意識の醸成に向けた取組について

- A. 各学校では児童・生徒が自ら考え議論する道徳授業や、いじめを始めとする様々な人権課題への理解と認識を深める人権教育に積極的に取り組んでいる。

Q. 進学に不安を抱く家庭への支援について

- A. 令和5年度から公私立を問わず、児童・生徒の保護者を支援するため、就学援助対象者を私立小・中学校へ就学する児童・生徒にも拡大する。大学においては貸付奨学金のほか、返還義務のない給付型奨学金制度を開始し、これまで2年間で計70名が給付奨学生となり、経済的に不安を感じることなく勉学に励んでいる。

部活動の地域移行推進策について

Q. 今後の進め方について

- A. 令和5年度から区立中学校全107の部活動に部活動指導員を配置する。各中学校を拠点とした特色ある部活動を学校の垣根なく自由に所属・活動できるようにし、これまで以上に充実した部活動を推進する。

Q. 魅力ある部活動を運営する新たな取組について

- A. 部活動指導員と連携し、地域企業チームの選手が継続して技術指導するなどの取組を予定。都心ならではの部活動モデルとして推進していく。

歩行者の安全確保について

Q. 取組について

- A. 歩行者と自転車との事故防止のための自転車ナビマーク設置を推進

進、各警察署と連携した電動キックボード利用者の交通事故防止等、走行ルールの普及啓発や広報活動を推進する。



白金高輪駅周辺の建築物について

Q. 用途制限について

- A. 地域の個性を生かし、大規模なまちづくり事業が行われる際には、都市計画において建築物の用途を適切に制限する。

ウクライナ情勢について

Q. 平和啓発について

- A. ウクライナの子どもたちが平和をテーマに描いた作品等、平和を願うアート作品を展示した。今後も関係機関等と連携し、平和の尊さを区民等に積極的に発信し、世界の恒久平和の実現に取り組む。

みなと政策会議

平和について

Q. 今後の平和事業の取組は

- A. あらゆる機会を捉え、平和や人権尊重に対する意識を高め、平和な社会を築くための取組を継続して進めていく。



環境について

Q. エコプラザの発信力強化について

- A. さらにエコプラザの発信力を強化し、区民や事業者が、環境に関心を持つ機会を創出していく。

指定管理者について

- Q. 指定管理者を交代する場合、実績とノウハウの継承をどのように考えるか
- A. 区と事業者の双方で実績やノウハウを蓄積、継承し、質の高いサービスを継続かつ安定的に提供していく。

データの活用について

- Q. 「神戸データラウンジ」のようにより緻密な政策判断に生かすためにデータの活用をすべきと考えるがいかがか
- A. あらゆる分野の蓄積した膨大な行政データを利活用できるように検討を進め、一層質の高い行政サービスを区民に提供していく。

公の施設について

- Q. 障害者の使用料は居住地にかかわらず大多数の自治体で免除されている。区でも同様の方向性を示すべき
- A. 「公の施設の使用料算出にあたっての基本的な考え方」の見直しを進めており、障害者に係る使用料の減免についても障害者福祉の増進につながるよう、在り方を検討していく。

歩きたくなる街づくりについて

- Q. 東京都には港区を含めウォークアブル推進都市が30あるが、再開発が活発な港区こそ歩行者主体のまちづくりを推進すべきと考える。区の考えは
- A. 区内の各地区において官民が連携して地域のにぎわいを創出する歩行者中心のまちづくりを推進していく。

自転車等駐車場の設置義務について

- Q. 民間の駐輪場の利用状況を調査し、それを踏まえて設置義務台数を見直すべき
- A. 実態を把握するとともに必要な駐輪台数について検討していく。



人口と子育てについて

- Q. 今後区は人口増が予測されているがそれは社会増によるもの、つまり転入者がいることで増えている。区は人口増をいかに捉えて施策を展開するのか。また、一過性でない、港区で生まれ、港区で育ち、港区で暮らし、そして港区で老いていくという人口の定住策についての考えは
- A. 人口の増加に伴う行政需要の変化を的確に捉え、基本計画の改定に向け取り組む。

高層住宅での子育てについて

- Q. 子どものマンションからの転落死事故の報道をよく耳にする。「高所平気症」の子どもが増えている今、タワーマンションが林立する港区において高層階に慣れた子どもがいる世帯への啓発が必要だが、区の見解は
- A. メールマガジンによる配信、町会・自治会やマンション管理者への情報提供など、子どもの命を守るための事故防止について啓発していく。

児童、生徒一人ひとりに応じた特別支援教育について

- Q. 小・中学生の発達障害についてどのように把握し、どのように支援をしていくのか。改善した事例などはあるのか
- A. 児童・生徒が一人ひとりの能力を最大限伸ばしながら成長・発達していけるよう支援していく。

DX推進のための人材活用について

- Q. 人的資本を高めるために組織の中に埋もれている既存人材を発掘して、DX、デジタル化による様々な変革を乗り切るために学び直し、リスキリングをしていく必要

があると思うが区の考えは

- A. 職員の力を最大限活用したデジタル化を進めていく。

旧服部金太郎邸について

- Q. 国の重要文化財の指定が確実と考えられるこの建物の保存方法は
- A. 所有者や事業者に対し建物が適切に保存されるよう働きかけていく。



自治基本条例の制定を

- Q. 条例制定に向け、区民が港区の自治のあり方を十分に議論可能な場の設置を
- A. 参画と協働を更に推し進める中で幅広く検討していく。

防災対策の強化について

- Q. 地域防災協議会へきめ細やかな支援を
- A. 令和5年度は、協議会がそれぞれの実情に応じ必要な器材等を充実できるよう、助成金も増額する。地域防災協議会が円滑に避難所を運営できるよう、きめ細かに支援していく。

動物愛護について

- Q. 動物愛護条例の制定を
- A. 動物愛護に関する独自条例の制定は予定していないが、今後も、動物愛護についての更なる取組を進めていく。
- Q. 地域猫活動は猫の増えすぎを防ぎ、管理をすることで野良猫によるトラブルを無くす、無くてはならない試みだが、この活動は地域で生きていけない猫を保護し、譲渡先が見つかるまで預かる、猫の保護シェルターが必要となる。シェルターの維持に対しての助成や区営での保護シェルターの設置の検討を
- A. 助成や区によるシェルターの整備については、地域猫のよりよい生

育環境の確保とボランティア活動の推進に向けた検討課題としていく。



卵子の凍結保存への助成を

- Q. 報道によると、東京都は健康な女性が卵子の凍結保存を行う際の費用として1人30万円を助成するとのことだが、区としてこれに乗せし、将来子どもを持ちたいと願う、働く女性を支援すべき
- A. 妊娠・出産を希望する方への支援の一つとして卵子の凍結保存には期待している。東京都の動向を注視していく。

神宮外苑の再開発について

- Q. 緑豊かな環境が失われるのではとの不安や、4列の銀杏並木の生育が建物で阻害され、象徴的な景観が壊れてしまうのではないかと心配の声が挙がっている。事業者に対して説明会を開催するよう、改めて強く要請を
- A. 説明会の開催を事業者に求めていく。



- Q. 銀杏並木の名勝指定について、文化庁からの連絡や、その後の状況は
- A. 文化庁からは、令和5年2月3日の国会審議での内容のみ、東京都を通じて情報提供があった。今後、関係機関との意見交換を継続していく。

不登校への対策を

- Q. 港区でも近年増加する不登校の子どもたちへの対策は

- A. 令和5年度は、スクールソーシャルワーカーを各学校に週1日勤務させるとともに、適応指導教室でのオンラインを活用した取組の強化など、きめ細かな対応をより充実させることで、多様な社会的自立を支援していく。

学校給食費の無償化を

- Q. 物価高で増加する保護者の負担軽減を図るべく、当面の間だけでも、学校給食を無償化していくべき
- A. 学校給食費の時限的な無償化は予定していないが、教育に係る保護者負担の在り方を総合的に検討していく。

公明党議員団

令和5年度予算案について

- Q. 令和5年度予算案に懸ける思いと今後の財政運営は
- A. 明るい未来と元気があふれる予算。コロナ禍の経験と実績を生かし迅速に対応する。

積極的な基金の活用について

- Q. 未来を見据えた積極的な活用をすべき
- A. 社会情勢に即した用途の見直しや再編も含め、基金を積極的に活用していく。

災害時の搬送等の対応力強化について

- Q. 災害時の搬送、輸送力強化のため民間事業者と協定を
- A. 今後も民間事業者と協力を進め対応能力を強化する。

学校給食費の無償化について

- Q. 給食費の公会計化をステップに無償化を進めるべき
- A. 国の責任において学校給食費の無償化を実施するよう要望していく。

少子化に向けた子ども・子育て支援の充実・強化について

- Q. 少子化を招かないため切れ目のない支援の充実・強化を
- A. あらゆる世代のニーズに応えられるよう支援に取り組む。



帰宅困難者対策について

- Q. 品川駅周辺のまちづくりにおける対策を
- A. 「品川駅・田町駅周辺地域都市再生安全確保計画」を品川駅西口地区等へ拡大し、事業者間連携を更に強化する。

死後事務について

- Q. 港区社会福祉協議会が行う法人後見利用者の死後事務を明確に位置付けるべき
- A. 行うことができる死後事務の範囲等について周知する。

予防接種後の健康被害に対する補償制度について

- Q. 新型コロナウイルス感染症の場合の申請者への対応と見舞金について
- A. 申請費用が最小限となるよう支援。見舞金は考えていない。
- Q. 任意接種の場合の制度の周知を
- A. より分かりやすく周知する。

新型コロナウイルス感染症「5類」移行への対応について

- Q. 移行への準備と感染対策について
- A. 医療提供、ワクチン接種体制の整備を図っていく。
- Q. 学校現場におけるマスクや学校行事等の感染防止対策について
- A. 学校行事等、学校が迷うことのない対応策を検討する。

HPVワクチン定期接種について

- Q. 男性への接種勧奨と助成について
- A. 国の有効性評価検証などの動向を注視し検討する。

中小企業のDX支援について

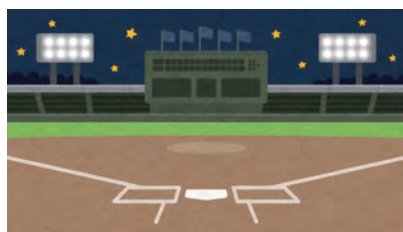
- Q. 労働生産性を高め賃上げにも資するDXを推進すべき
- A. 補助率及び補助上限額を引き上げてDXを加速させる。

ユニバーサルツーリズム(UT)*1 について

- Q. 年齢や障がいにかかわらず旅行を楽しめる UT 推進を
- A. 安全安心に区内観光を楽しめる環境づくりを推進する。

地域スポーツ振興のための 夜間の運動の場の確保について

- Q. 校庭などの夜間開放を
- A. 近隣住民等に理解を求めながら、確保・拡大に努める。



教育でのタブレット利用について

- Q. 2年余りの使用実績からの今後の具体的な取組は
- A. 最先端 GIGA スクール環境で質の高い学びを提供する。

子どものための部署の設置 について

- Q. 今後の子ども施策の方向性について
- A. 未来を担う全ての子どもたちが、生育環境にかかわらず、健やかに成長できるよう、全庁挙げて子ども施策を強力に推進する。



子育てを孤立させないための 保育園の活用について

- Q. 保育園の空きクラスを活用した一時預かりをすべき
- A. 余裕活用型一時保育事業を私立認可保育園に拡大する。

共産党議員団

学校給食費ゼロの実現を

- Q. 学校給食費の無償化は自治体の判

断によるもの。23区中5区が決断。憲法第26条に即し、教育の一環である学校給食費ゼロの決断を

- A. 学校給食費の無償化は予定していない。

保育園給食費ゼロの実現を

- Q. 一律5,000円の給食費は低所得の世帯ほど大きな負担で、弱い者いじめ。「子育てするなら港区」と言うなら、3歳児以上の給食費ゼロの決断を
- A. 在宅子育て世帯との公平性に配慮し、食材料費については、保護者の負担とする。

重すぎるランドセルの改善を

- Q. 児童・保護者にアンケートを取り、改善に向けて検討を
- A. 過度な負担にならないよう各学校を指導する。

受験生を痴漢から守ることに ついて

- Q. 公共交通機関における対策を、普段以上に強化するよう、関係機関に要請すること
- A. 令和5年2月10日、区内警察署や公共交通事業者へ、痴漢被害防止対策の強化を要請した。



都営大江戸線赤羽橋駅のポスター

学校給食の牛乳について

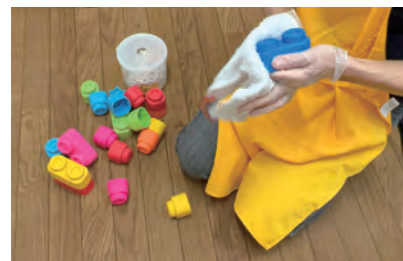
- Q. 環境教育のためにもストローを廃止すること
- A. 令和5年4月から「ストローレス容器」に変更する。

ちいばすの改善について

- Q. 「ちいばすは全席優先席。高齢者や妊婦さんに席をお譲り下さい」のアナウンスを
- A. アナウンス回数の見直し、モニター画面への表示などの対策を運行事業者に要請する。

障害者の超短時間雇用について

- Q. 令和5年1月25日の障害者就労支援シンポジウムに76名が参加。報告した保育園はおもちゃの消毒や子どもトイレの清掃に雇用。区立保育園でも導入を
- A. 区立保育園で2名雇用。区が超短時間雇用の導入を進める。



子どもが大好きなおもちゃの消毒

STOP! 羽田低空飛行について

- Q. 令和4年の騒音測定結果で最大値が上がっている。区民の命と健康を守るため、港区として運用中止を国に求めること
- A. 固定化回避を強く求める。

ヤングケアラー支援条例を

- Q. 実態調査を受けて社会全体で支援するため、条例制定を
- A. 今後の課題とする。

医療的ケア児の相談窓口を

- Q. 成長に応じた支援が必要
- A. 福祉総合窓口が役割を果たすことを周知する。

都民ファーストの会

保育の質の向上について

- Q. 保育士の待遇改善による人材確保について
- A. 大学と協働した保育研究や研修など、スキルアップの機会を増やすとともに、保育アドバイザー派遣による職員等の相談支援の充実など、安心して意欲を持って働ける魅力を高め、更なる保育士確保に繋げていく。

学校給食について

- Q. 給食費の無償化について

- A. 無償化は予定していないが、引き続き国の責任において学校給食費の無償化を実施するよう要望するとともに、教育の質の向上の観点から教育に係る保護者負担の在り方について総合的に検討していく。



街づくりミナト

オープンハウス型説明会*2の開催について

- Q. 事業開始前に区民の反対意見を受けける事態は大きな問題であり、オープンハウス型説明会を開催すべき
- A. 計画段階からの懇談会やパブリックコメントといった区民参画の仕組みがあり、丁寧な説明の中でオープンハウス型説明会も検討する。

自転車政策について

- Q. 自転車交通担当設置に伴い、サイクルツーリズムや自転車フレンドリーな施策を展開すべき
- A. 自転車走行空間や子育て送迎ルートを整備、区内を自転車でゆっくりと巡る散走ワークショップの開催などにも取り組む。



スポーツ自転車用の駐車スタンド

虚偽報道に負けない会

議員の質問原稿について

- Q. 答弁する役人に自らの質問原稿を作成してもらっている議員が数多

く存在する。この悪しき慣習について伺う

- A. 行政と区議会の役割を全うすべく適切に対応していく。

連合運動会・体育大会について

- Q. 一昨年の委員会で指弾したが、世界の運動会といえる五輪が至近で開催されていた最中、それまで場所の制約等散々我慢を強いられてきた小・中学生による「港区小・中学校連合運動会・体育大会」を中止にした前回の決定に疑念を抱いている。感じられたのは開催への覚悟ではなく大人の保身のみ。令和4年度の開催は評価したい
- A. 令和5年度は両大会とも国立競技場で開催予定。



日本維新の会

弱視の早期発見について

- Q. 3歳児健診の受診率向上に向けた取組について伺う
- A. 関係部署が連携して検査の質の向上に努めていく。

竹芝の汚水放流について

- Q. 竹芝の下水施設からは、雨水を海に放流していることになっているが、実態は下水特有の油を大量に含んだ、悪臭のする下水そのものである。情報開示を東京都下水道局に求めているが出てこないの、区として調査をしてほしい
- A. 東京都下水道局に対して確認を行い、調査の必要性について検討していく。



区議会はどこからでも傍聴できます

本会議場の傍聴席にはモニターを設置し、議員の代表・一般質問と区長の所信表明時には手話通訳及び字幕もご覧いただけます。

また、本会議、予算特別委員会及び決算特別委員会の様子は、各総合支所にあるデジタルサイネージ、区議会ホームページの「動画配信」からもご覧いただけます。

会議の開会予定については、区議会ホームページやポスター等でご案内いたします。

【問い合わせ】

区議会事務局議事係

電話 03-3578-2915

【各会派の連絡先】

不在の場合は、区議会事務局へ
電話 03-3578-2911

自民党議員団

電話 03-3578-2927
F A X 03-3578-2909

みなと政策会議

電話 03-3578-2938
F A X 03-3578-2949

公明党議員団

電話 03-3578-2935
F A X 03-3578-2937

共産党議員団

電話 03-3578-2945
F A X 03-3578-2947

都民ファーストの会

電話 03-3578-2922
F A X 03-3578-2936

街づくりミナト

電話 03-3578-2948
F A X 03-3578-2854

スマイル党

電話 03-3578-2914

虚偽報道に負けない会

電話 03-3578-2961
F A X 03-3578-2936

日本維新の会

電話 03-3578-3233
F A X 03-3578-2936

*2 オープンハウス型説明会：パネル等の展示と合わせ、担当者が来場者に説明し、意見を聞く形式の説明会。

常任委員会の活動記録



※議案は概要のみ掲載しています。
詳しくは、左の二次元コードを
読み取り「議案」をご覧ください。

●議案名、概要

○主な質疑

総務

●区長報告第1号 専決処分について

平成31年3月12日に議決した「港区立赤坂中学校等整備工事請負契約」について、公共工事設計労務単価及び資材価格の上昇に対処するため、契約金額92億8,046万5千円を2,176万878円増額し、93億222万5,878円に変更する

○資材価格上昇の今後の見通し

●区長報告第2号 専決処分について

令和3年6月18日に議決した「〔仮称〕港区立神応いきいきプラザ等複合施設整備工事請負契約」について、既存躯体の補修及び地中障害物の撤去に係る追加工事に伴い、契約金額11億4,662万6,140円を5,657万3千円増額し、12億319万9,140円に、工期「令和5年1月20日まで」を「令和5年3月29日まで」に変更する

●区長報告第3号 専決処分について

令和3年6月18日に議決した「〔仮称〕港区立神応いきいきプラザ等複合施設整備に伴う電気設備工事請負契約」について、既存躯体の補修に係る工事の追加等による本体工事の工期変更に伴い、契約金額2億2,609万6,373円を145万2千円増額し、2億2,754万8,373円に、工期「令和5年1月20日まで」を「令和5年3月29日まで」に変更する

●区長報告第4号 専決処分について

令和3年6月18日に議決した「〔仮称〕港区立神応いきいきプラザ等複合施設整備に伴う機械設備工事請負契約」について、既存躯体の補修に係る工事の追加等による本体工事の工期変更に伴い、契約金額2億1,415万4,050円を139万7千円増額し、2億1,555万1,050円に、工期「令和5年1月20日まで」を「令和5年3月29日まで」に変更する

○工期

○区と現場とのコミュニケーション

●区長報告第5号 専決処分について

令和3年10月7日に議決した「港区立一の橋公園整備工事請負契約」について、地中障害物の撤去等に係る追加工事に伴い、契約金額3億5,420万円を1,734万7千円増額し、3億7,154万7千円に、工期「令和5年3月17日まで」を「令和5年6月26日まで」に変更する

○廃プラスチックの詳細

○公園の一部を舗装にした理由及び芝生との親和性

●区長報告第6号 専決処分について

令和4年6月17日に議決した「港区立麻布運動場整備工事(人工芝化)請負契約」について、地中障害物の撤去等に係る追加工事に伴い、契約金額1億5,823万1,920円を122万780円増額し、1億5,945万2,700円に変更する

○残土処分費が減額になった理由

○当初計画から変更したことによる排水機能への影響

●議案第11号 令和4年度港区一般会計補正予算(第6号)

歳入歳出それぞれ11億1,139万円を追加し、総額をそれぞれ1,774億4,011万6千円とする

●議案第12号 令和4年度港区国民健康保険事業会計補正予算(第1号)

歳入歳出それぞれ3,045万6千円を減額し、総額をそれぞれ237億9,258万1千円とする

●議案第13号 令和4年度港区後期高齢者医療会計補正予算(第1号)

歳入歳出それぞれ6,887万9千円を追加し、総額をそれぞれ62億3,430万5千円とする

○バスデサポーター事業と出産・子育て応援事業の仕組み

○無停電電源設備設置工事の内容及び設置場所

●議案第18号 工事請負契約の承認について

南麻布一丁目道路擁壁改修工事の工事請負契約の承認を求める

○工事への近隣の理解

●議案第19号 工事請負契約の承認について

港区立御田小学校仮校舎整備に伴う工事請負契約の承認を求める

●議案第20号 工事請負契約の承認について

港区立御田小学校仮校舎整備に伴う電気設備工事の工事請負契約の承認を求める

●議案第21号 工事請負契約の承認について

港区立御田小学校仮校舎整備に伴う機械設備工事の工事請負契約の承認を求める

○体育館の場所及びエアコンの設置

○学校の施設開放の想定

●議案第22号 工事請負契約の変更について

令和4年6月17日に議決した「〔仮称〕一の橋公園自転車駐車場整備工事請負契約」について、地中障害物の撤去等に係る工事の追加、残土処分先の変更等に伴い、契約金額5億5,462万円を5,310万792円増額し、6億772万792円に、工期「令和5年3月24日まで」を「令和5年6月30日まで」に変更する

○処分費の目安の設定

○コンクリートガラ処分費用を削減できる可能性

●議案第25号 令和5年度港区一般会計補正予算(第1号)

歳入歳出それぞれ5億3,530万4千円を追加し、総額をそれぞれ1,638億530万4千円とする

○ワクチン接種の公費負担

○ワクチン接種の対象となる人数

閉会中の委員会活動

◆主な報告事項

◇赤坂コミュニティーぱらざ大規模改修工事に係る整備スケジュール等の変更

◇令和5年度組織改正

保健福祉

●議案第4号 子ども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例

「子ども家庭庁設置法の施行に伴う関係法

律の整備に関する法律」の施行による「児童福祉法」等の一部改正に伴い、関係条例の規定を改める

○区の施策への意見の反映

○適切な保育環境整備のための取組

●議案第5号 港区児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

国の「児童福祉施設の設備及び運営に関する基準」の一部改正等を踏まえ、規定を整備する

●議案第 6 号 港区家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
国の「家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準」の一部改正を踏まえ、規定を整備する

●議案第 7 号 港区放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
国の「放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準」の一部改正を踏まえ、規定を整備する

●議案第 8 号 港区指定障害児通所支援の事業等の人員、設備及び運営に関する

基準等を定める条例の一部を改正する条例
国の「児童福祉法に基づく指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営に関する基準」の一部改正を踏まえ、規定を整備する

●議案第 9 号 港区指定障害児入所施設の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例
国の「児童福祉法に基づく指定障害児入所施設等の人員、設備及び運営に関する基準」の一部改正を踏まえ、規定を整備する
○車両への安全装置設置費用助成
○安全な保育環境を担保する配置基準及び面積基準に対する区の考え方

●議案第 24 号 港区国民健康保険条例の一部を改正する条例
国民健康保険の保険料率を改定するとともに、「国民健康保険法施行令」の一部改正に伴い保険料の減額措置の拡充及び保険料の賦課限度額の変更をするほか、出産育児一時金の額を改定する

○特別区の激変緩和措置終了後の対応
○均等割額の過年度との比較

閉会中の委員会活動

◆主な報告事項

◇赤坂コミュニティーぷらざ大規模改修工事に係る整備スケジュール等の変更
◇南麻布三丁目保育室終了後の用地の活用

建設

●議案第 1 号 港区街づくり推進事務手数料条例の一部を改正する条例
「建築基準法」及び「マンションの管理の適正化の推進に関する法律」の一部改正等に伴い、手数料の規定を整備する

○今回の制度改正の大きな目的
○高さや容積率が緩和される対象の設備

●議案第 2 号 港区公衆便所条例の一部を改正する条例

田町駅東西自由通路拡幅整備工事に伴い、田町駅東口公衆便所の位置を変更する
○現在の公衆便所の利用状況
○公衆便所と喫煙場所を併設すること

●議案第 23 号 指定管理者の指定について

古川さくら児童遊園の指定管理者を指定する
○プレーパーク実施団体や市街地再開発組合と指定管理事業者の連携
○再委託予定である遊具点検業務の具体的な内容



東京海洋大学
視察の様子

閉会中の委員会活動

◆主な報告事項

◇港区立浜松町駅北口自転車等駐車場等指定管理者の公募
◇六本木三丁目児童遊園等の再整備



区民文教

●議案第 3 号 港区印鑑条例の一部を改正する条例

「電子署名等に係る地方公共団体情報システム機構の認証業務に関する法律」の一部改正を踏まえ、多機能端末機による印鑑登録証明書の交付方法を拡充する
○スマートフォンを使用して証明書交付申請

する際のセキュリティー
○区民への周知

●議案第 10 号 港区立みなの芸術センター条例

港区立みなの芸術センターを設置するため、新たに条例を制定する
○条例制定前に指定管理者候補者を選定した経緯

○条例名に「文化」を用いない理由

閉会中の委員会活動

◆主な報告事項

◇「ご遺族支援コーナー」の設置
◇港区立区民センター指定管理者の公募

特別委員会の活動記録

閉会中の委員会活動

●交通・環境等対策

◇港区総合交通計画（素案）
◇（仮称）春日ビル建替計画環境影響調査書案

●まちづくり・子育て・高齢者等対策

◇東京ポートシティ竹芝及びウォーターズ竹芝の視察



ウォーターズ竹芝
視察の様子

●エレベーター等安全対策・新型コロナウイルス感染症対策

◇区内感染者数の推移及びみなの保健所による主な取組状況
◇新型コロナウイルスワクチン接種の進捗状況

●東京 2020 大会レガシー

◇MINATO シティハーフマラソン 2022 の開催結果及び 2023 大会の開催候補日
◇MINATO × 東京 2020 レガシーイベントの開催



議案等の審議結果

令和5年第1回定例会 案件名		各会派の態度										議決結果
		議自 員民 団党	政み 策な 議と	議公 員明 団党	議共 員産 団党	ス都 民フ アの 会	ミ街 づく り	スマ イル 党	負 虚 偽 報 に 道 に	維 新 の 会	日 本	議決 結果
区長報告第1号	専決処分について(港区立赤坂中学校等整備工事請負契約の変更)	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	承認
区長報告第2号	専決処分について((仮称)港区立神応いきいきプラザ等複合施設整備工事請負契約の変更)	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	承認
区長報告第3号	専決処分について((仮称)港区立神応いきいきプラザ等複合施設整備に伴う電気設備工事請負契約の変更)	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	承認
区長報告第4号	専決処分について((仮称)港区立神応いきいきプラザ等複合施設整備に伴う機械設備工事請負契約の変更)	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	承認
区長報告第5号	専決処分について(港区立一の橋公園整備工事請負契約の変更)	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	承認
区長報告第6号	専決処分について(港区立麻布運動場整備工事(人工芝化)請負契約の変更)	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	承認
議案第1号	港区街づくり推進事務手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	原案可決
議案第2号	港区公衆便所条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	原案可決
議案第3号	港区印鑑条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	原案可決
議案第4号	こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	原案可決
議案第5号	港区児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	原案可決
議案第6号	港区家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	原案可決
議案第7号	港区放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	原案可決
議案第8号	港区指定障害児通所支援の事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	原案可決
議案第9号	港区指定障害児入所施設の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	原案可決
議案第10号	港区立みなと芸術センター条例	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	原案可決
議案第11号	令和4年度港区一般会計補正予算(第6号) ●歳入歳出それぞれ11億1,139万円を追加し、総額をそれぞれ1,774億4,011万6千円とする。	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	原案可決
議案第12号	令和4年度港区国民健康保険事業会計補正予算(第1号) ●歳入歳出それぞれ3,045万6千円を減額し、総額をそれぞれ237億9,258万1千円とする。	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	原案可決
議案第13号	令和4年度港区後期高齢者医療会計補正予算(第1号) ●歳入歳出それぞれ6,887万9千円を追加し、総額をそれぞれ62億3,430万5千円とする。	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	原案可決
議案第14号	令和5年度港区一般会計予算	○	○	○	×	○	○	—	○	○	○	原案可決
議案第15号	令和5年度港区国民健康保険事業会計予算	○	○	○	×	○	○	—	○	○	○	原案可決
議案第16号	令和5年度港区後期高齢者医療会計予算	○	○	○	×	○	○	—	○	○	○	原案可決
議案第17号	令和5年度港区介護保険会計予算	○	○	○	×	○	○	—	○	○	○	原案可決
議案第18号	工事請負契約の承認について(南麻布一丁目道路擁壁改修工事)	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	原案可決
議案第19号	工事請負契約の承認について(港区立御田小学校仮校舎整備工事)	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	原案可決
議案第20号	工事請負契約の承認について(港区立御田小学校仮校舎整備に伴う電気設備工事)	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	原案可決
議案第21号	工事請負契約の承認について(港区立御田小学校仮校舎整備に伴う機械設備工事)	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	原案可決
議案第22号	工事請負契約の変更について((仮称)一の橋公園自転車駐車場整備工事)	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	原案可決
議案第23号	指定管理者の指定について(港区立古川さくら児童遊園)	○	○	○	×	○	○	—	×	○	○	原案可決
議案第24号	港区国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	○	—	○	○	○	原案可決
議案第25号	令和5年度港区一般会計補正予算(第1号) ●歳入歳出それぞれ5億3,530万4千円を追加し、総額をそれぞれ1,638億530万4千円とする。	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	原案可決
議案第26号	港区教育委員会委員の任命の同意について(中村 博君)	○	○	○	×	○	○	—	○	○	○	同意
議案第27号	人権擁護委員候補者の推薦について(水野 伸子君)	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	原案可決
議案第28号	人権擁護委員候補者の推薦について(山岸 奈穂子君)	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	原案可決
請願5第1号	インターネットにアクセスし難い人にも区が生活支援等の給付を拒否しないことを求める請願	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	採択
発案5第1号	港区議会議員の議員報酬等の特例に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	原案可決
発案5第2号	新型コロナウイルス感染症の後遺症の方々の日常を守る取組の強化を求める意見書	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	原案可決

※ スマイル党のマック赤坂議員は、本会議(3/10)を欠席したため、同日に採決した議案等について表決を行いませんでした。

意見書を提出しました

●新型コロナウイルス感染症の後遺症の方々の日常を守る取組の強化を求める意見書

新型コロナウイルス感染症の罹患者の中で、疲労感・倦怠感などの罹患後症状、いわゆる後遺症を訴える方が増えています。実際に、関節痛、筋肉痛、息切れ、記憶障害、集中力低下、睡眠障害などにより、仕事や学業の継続が困難になる方も多いと言われていました。

後遺症は社会生活上、非常に影響が大きく、例えば、子どもの場合は自分から症状を訴えることが難しいため、怠けていると捉えられてしまうおそれもあります。

感染拡大から3年が経過し、新型コロナウイルス感染症への向き合い方も変わる中で、後遺症に悩み生活に大きな影響を受けている方々の治療等の確立は大変に重要な課題であります。

よって、港区議会は、政府に対して、新型コロナウイルス感染症の後遺症の方々に寄り添い、一人ひとりの日常を守るために、下記の事項について積極的な取組を求めるものです。

記

- 1 新型コロナウイルス感染症の後遺症の発生状況について、類似した症状がみられる筋痛性脳脊髄炎／慢性疲労症候群（ME / CFS）との関連も含めた、実態調査を推進すること。
- 2 一部医療機関で実施されている、Bスポット療法（EAT：上咽頭擦過療法）等の検証を進めること。治療の標準化により、後遺症に対応できる医療機関や相談窓口を拡充すること。
- 3 自己免疫疾患との関連など、新型コロナウイルス感染症による後遺症の原因究明と新たな治療法の確立に向けた研究予算を確保すること。
- 4 国は地方自治体に対して、新型コロナウイルス感染症の後遺症の発生状況や調査研究の推移などを、随時、情報提供するとともに、地方自治体の相談窓口等において、エビデンスに基づく統一した対応が取れるように、相談対応マニュアルの整備を行うこと。

内閣総理大臣、財務大臣、厚生労働大臣 あて

皆さんから提出された請願

【審議した委員会】 総=総務常任委員会 保=保健福祉常任委員会
建=建設常任委員会 区=区民文教常任委員会 交=交通・環境等対策特別委員会

採択とした請願

- 総 インターネットにアクセスし難い人にも区が生活支援等の給付を拒否しないことを求める請願（令和5年2月15日受理）

継続審査とした請願

- 総 港区における特定遊興飲食店営業の指定地域追加願いに関する請願（令和元年6月20日受理）
- 交 羽田空港増便による都心および港区の低空飛行ルート計画の撤回を含む再検討を国に求める請願（令和元年6月20日受理）
- 交 羽田空港新飛行経路の港区上空飛行に備えた港区航空事故災害対策計画の策定を求める請願（令和元年9月13日受理）
- 建 東京都市計画道路幹線街路環状第4号線にかかる港区立白金児童遊園敷地と港区立白金台幼稚園の敷地を東京都に譲渡しないで頂きたい事を求める請願（令和元年11月28日受理）
- 交 羽田新飛行経路の運用延期または再検討を求める請願（令和2年2月21日受理）
- 交 羽田空港新飛行ルートの見直しを国に求める請願（令和2年6月26日受理）
- 区 2030年CO2削減目標引き上げに関する請願（令和3年2月19日受理）
- 区 区有施設への再生可能エネルギー電気導入を求める請願（令和3年3月16日受理）
- 総 全国知事会が求める「米軍基地負担に関する提言」についての請願（令和3年6月10日受理）
- 区 騒音防止及び安全確保に関する請願（令和3年6月10日受理）
- 区 通学路安全確保に関する請願（令和3年6月10日受理）
- 建 港区赤坂7丁目計画に関する請願（令和3年9月10日受理）
- 区 区有施設へのEV充電設備設置を求める請願（令和3年9月10日受理）
- 区 庁有車への電気自動車（EV）導入を求める請願（令和3年11月26日受理）
- 保 港区児童相談所に関する請願（令和4年2月18日受理）
- 建 高輪築堤の情報の公開を求める請願（令和4年9月9日受理）
- 建 東京海洋大学（品川キャンパス）国際混住寮整備事業、土地の有効活用事業に関する請願（令和5年2月15日受理）

皆さんの声を区政に！

港区議会では、広く皆さんの意見や要望を請願や陳情として受け付けています。詳しくは、区議会事務局議事係までお問い合わせください。

【提出・問い合わせ】
区議会事務局議事係 電話 03-3578-2915

第19期港区議会4年間のあゆみ(平成31(令和元)年～令和5年)

年	月日	ことがら
平成31 令和元	4.21	区議会議員選挙
	5.1	新議会発足
	5.29	第1回臨時会(初議会) 正・副議長選任、議会選出監査委員の選任同意、常任・議会運営委員会委員選任、港区議会委員会条例の一部を改正する条例を可決(委員定数の改正)
	6.19～6.28	第2回定例会 5特別委員会設置及び委員選任、簡易宿所に関する対策を求める請願を採択
	9.12～10.10	第3回定例会 平成30年度決算4案を認定 羽田空港の新飛行経路を固定化せず、別の選択肢を検討することを求める意見書ほか2件を提出
11.27～12.6	第4回定例会 東京都市計画道路幹線街路環状第4号線建設事業に関する意見書を提出	
令和2	2.19～3.17	第1回定例会 令和2年度予算4案を可決 新型コロナウイルス感染症対策に関する意見書ほか1件を提出 港区議会の中継に手話映像と文字通訳(字幕)を導入
	5.12	第1回臨時会 新型コロナウイルス感染症の拡大による区民生活への影響を最小限に食い止めるために区長から提出された専決処分、条例改正、補正予算など9件を可決・承認
	6.24～7.3	第2回定例会 議会選出監査委員の選任同意、新しい委員会構成を決定 「エレベーター等安全対策特別委員会」を「エレベーター等安全対策・新型コロナウイルス感染症対策特別委員会」に名称変更
	9.7～10.8	第3回定例会 令和元年度決算4案を認定 羽田空港新飛行経路の固定化回避を求める意見書ほか1件を提出
11.26～12.4	第4回定例会 港区議会議員の議員報酬等の特例に関する条例を可決	
令和3	2.17～3.16	第1回定例会 令和3年度予算4案を可決 DV等被害者保護のため戸籍法改正等を求める意見書ほか2件を提出
	6.9～6.18	第2回定例会 新議長・副議長を選任、東京都後期高齢者医療広域連合議会議員選挙候補者の推薦、新しい委員会構成を決定 港区議会会議規則の一部を改正する規則を可決(欠席事由として「公務、疾病、育児、看護、介護、配偶者の出産補助等」を明文化) 会議資料等を管理・閲覧するシステム及び情報連絡ツールを導入し、これらを使用するためのタブレット端末の活用を開始
	9.9～10.7	第3回定例会 令和2年度決算4案を認定
	11.25～12.3	第4回定例会 デフリンピック東京開催を求める要望書を提出
	12.27	第1回臨時会 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた子育て世帯や住民税非課税世帯等への臨時特別給付金支給に係る専決処分、補正予算など3件を可決・承認
令和4	2.16～3.15	第1回定例会 令和4年度予算4案を可決
	6.8～6.17	第2回定例会 新議長を選任、新しい委員会構成を決定 「東京オリンピック・パラリンピック対策特別委員会」の調査終了 「東京2020大会レガシー特別委員会」を設置
	9.8～10.6	第3回定例会 令和3年度決算4案を認定 子育て支援策に係る所得制限の撤廃・子どもへの直接的な支援の拡充を求める意見書ほか1件を提出 港区議会委員会条例の一部を改正する条例を可決(オンライン委員会)
	11.24～12.2	第4回定例会 港区議会の個人情報の保護に関する条例を可決
令和5	2.13～3.10	第1回定例会 令和5年度予算4案を可決

お見舞い

トルコ共和国及びシリア・アラブ共和国では、令和5年2月6日に発生した両国の国境付近を震源とする大規模な地震により、多くの方が犠牲となり、甚大な被害を受けました。2月17日に議長及び区長が駐日シリア・アラブ共和国大使館を訪問し、心からのお悔やみとお見舞いを申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興を祈る気持ちをお伝えし、お見舞金をお渡ししました。

また、駐日トルコ共和国大使館へは、送金によってお見舞金を贈呈するとともに、お悔やみの気持ちと復興への願いを込めた、議長及び区長の連名の書面をお渡ししました。



武井雅昭 区長(左)
ナジブ・エルジシリア・アラブ共和国臨時代理大使(中央)
ゆうきくみこ 議長(右)

米軍ヘリポート基地の撤去・返還を要請

港区には、23区で唯一、米軍基地があります。このため、港区民とりわけ近隣住民は、赤坂プレスセンター(港区六本木七丁目)にあるヘリポート基地の使用による騒音に悩まされ、事故発生の不安を常に抱えています。

令和5年2月7日、港区議会のゆうきくみこ議長、なかまえ由紀副議長、各交渉会派の代表議員が、区長とともに防衛省と東京都庁を訪れ、「米軍ヘリポート基地に関する要請書」を提出しました。なお、防衛省への要請行動には、米軍ヘリポート基地の近隣町会の代表者が同行しました。



防衛省での要請行動の様子

港区議会の個人情報の保護に関する条例施行規程を制定しました

令和4年第4回定例会で議決した「港区議会の個人情報の保護に関する条例」の「議長が定めるもの」などについての詳細を規定するため、新たに条例施行規程を制定しました。条例施行規程の施行日は、令和5年4月1日です。

あしがき

令和元年5月からの第19期港区議会議員の任期は、4月末日をもって終了します。次の議会は、改選後に臨時会が開かれ、次回定例会は6月に開会する予定です。

編集委員
副議長 なかまえ 由紀
小倉 りえこ
兵藤 ゆうこ
なかね 大
熊田 ちづ子

- ◆この「区議会だより」は、新聞折り込みのほか、区の主な施設の窓口にも置いてあります。また、郵便局、公衆浴場、東京メトロ7駅、JR4駅、ゆりかもめ5駅などに置いてあります。
- ◆個別送付も行っていきますので、ご希望の方はご連絡ください。
- ◆「区議会だより点字版」「声の区議会だより」も発行していますので、ご利用ください。「声の区議会だより」はホームページにも掲載しています。

【申し込み・問い合わせ】

区議会事務局議会広報担当 電話 03-3578-2920